

## 府中小学校で学校環境緑化モデル事業の完成式典が行われました！

垂井町立府中小学校では、学校環境緑化モデル事業を通して、学校環境の整備に取り組んできました。10月26日には、開校150周年を記念し、校庭の「憩いの場」に移植した3代目のカシの木のお披露目会と学校環境緑化モデル事業の完成式典が行われました。株式会社ローソンの方をお招きし、児童の皆さんと完成をお祝いしました。

今回の事業は、20年前に植えられた学校のシンボルである3代目のカシの木を移植して、その周囲を憩いの場として整備されるとともに、4代目のカシの木を植樹されるという内容でした。また、併せて校内の樹木の剪定を行い、学習環境の向上を図ろうとするものです。

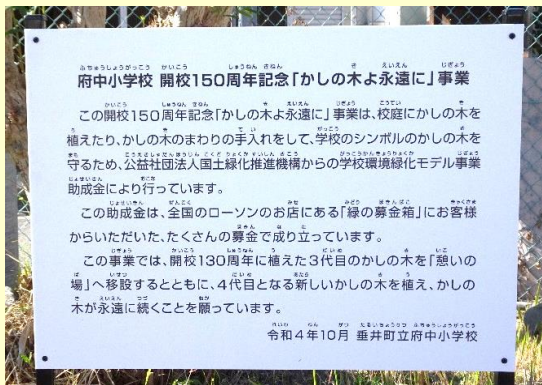
児童の皆さんにはこの事業の実施をきっかけに、学校のシンボルであるカシの木の育成を通して、緑化に関心を持って頂けたらと思います。そしてカシの木とともに児童の皆さんが健やかに成長していくことを願っています。



4代目カシの木の植樹の様子



3代目カシの木



説明標識



式典の様子